

台風9号接近に伴う本校の対応について（お知らせ）

初秋の候 保護者の皆様方にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、現在台風9号が昨年9月に本市に竜巻を引き起こした台風17号に似た進路をとり九州地方に接近中です。

つきましては、延岡市教育委員会の連絡を受け、下記のと通りの対応をいたしますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。

記

○ 9月2日（水）は

**臨時休業とします。**

○ 9月3日（木）は通常登校とします。  
※変更の場合はメール等でお知らせします。

※ 昨年度、竜巻被害をもたらした台風のコースに似たコースを通ることから、以下の2点について各ご家庭でもご指導・注意くださいますようお願いいたします。

1 台風通過中・通過後の過ごし方について

○ 危険なので絶対に外出をせず、家庭学習をします。

危険ですので、絶対に外出はしないでください。

○ 路肩や河川、用水路、海辺などに近寄らないこと。

台風が通過した後は、路肩がゆるんでいて崩れやすくなっています。また、河川や用水路は急な増水などのために非常に危険です。絶対に近寄らないようにしてください。

○ 倒れた電柱や切れた電線などにさわらないこと。

台風通過後に倒れている電柱や切れた電線は、大変危険です。絶対に近づいたり、さわったりしないでください。通学路で見かけたら、担任の先生に報告してください。

○ 被害があったときや、登校ができない状況の時は学校へ連絡してください。

自宅が浸水した（教科書などが使えなくなった）、通学路に土砂が流れ込んだなどの被害があったときには、すぐに学校へ連絡してください。

2 竜巻について

○ 台風通過後も突風などの危険があるため、不要不急の外出を避ける。

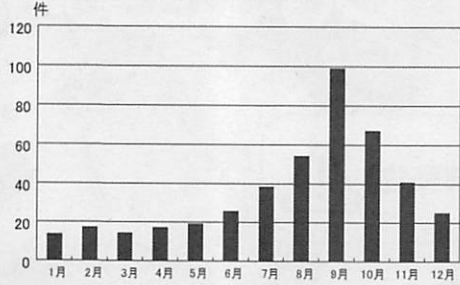
○ 屋外・校外の場合は、近くの頑丈な建物に避難する。（物置やプレハブは避ける）

○ 竜巻を見続けない・直ちに頑丈な建物に避難する・頑丈な建物がない場合は近くのくぼみに身を伏せ、頭と首を守る・車庫や物置、プレハブには逃げない・飛来物に注意する。

○ 「竜巻注意情報」の発表から約1時間は注意してください。

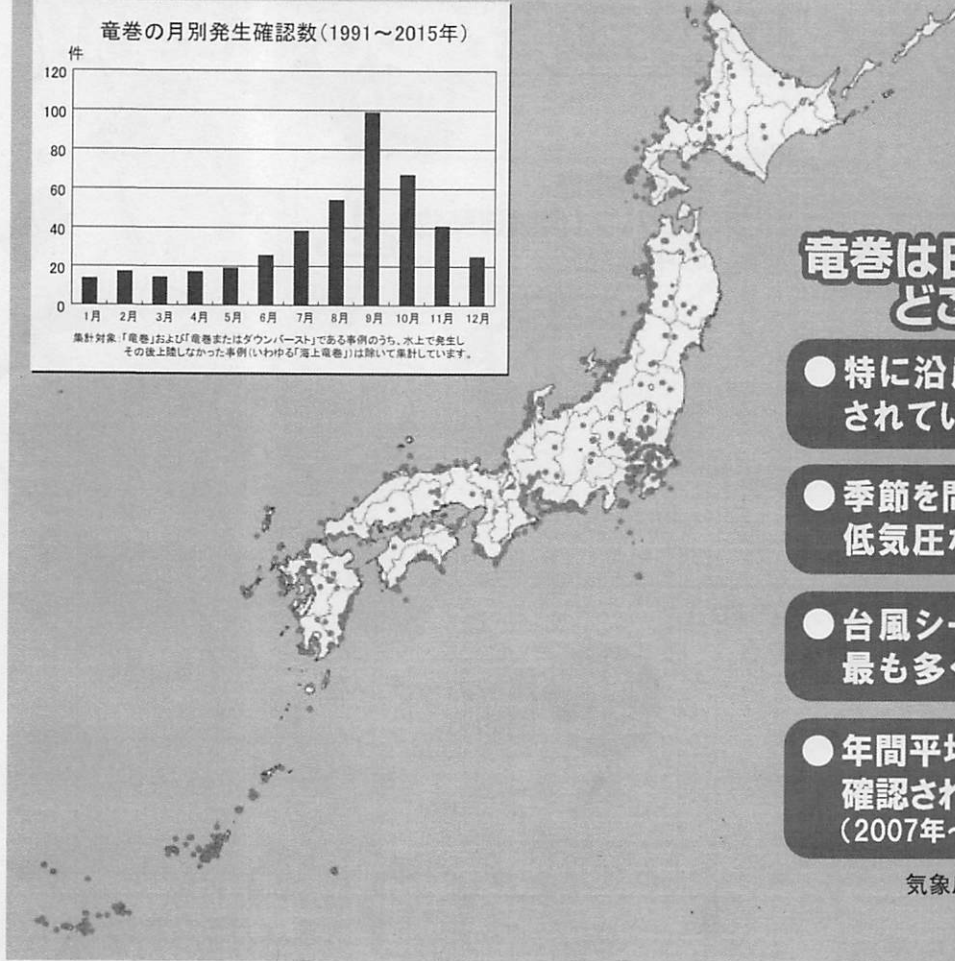
# 日本で発生する竜巻は・・・

竜巻の月別発生確認数(1991～2015年)



集計対象「竜巻」および「竜巻またはダウンバースト」である事例のうち、水上で発生しその後上陸しなかった事例(いわゆる「海上竜巻」)は除いて集計しています。

竜巻分布図(全国)(1961～2015年)



**竜巻は日本の  
どこでも発生します。**

- 特に沿岸部で発生が多く確認されています。
- 季節を問わず台風、寒冷前線、低気圧などに伴い発生します。
- 台風シーズンの9月に発生が最も多く確認されています。
- 年間平均で25個程度の発生が確認されています。  
(2007年～2015年、海上竜巻をのぞく)

気象庁「竜巻等の突風データベース」より

## 日本における主な竜巻災害(1990年以降)

| 発生日時               | 発生場所<br>被害場所   | ※1Fスケール | 被害        |       |                           |
|--------------------|--|---------|-----------|-------|---------------------------|
|                    |  |         | 長さ        | 最大幅   | ※2死傷者/家屋被害                |
| 2013年09月02日14時00分  | 埼玉県さいたま市<br>埼玉県越谷市<br>埼玉県北葛飾郡松伏町<br>千葉県野田市<br>茨城県坂東市 | F2      | 19.0km    | 300m  | 負傷者76名、全壊32棟、半壊215棟       |
| 2012年5月6日12時35分頃   | 茨城県常総市<br>茨城県つくば市                                    | F3      | 17.0km    | 500m  | 死者1名、負傷者37名、全壊76棟、半壊158棟  |
| 2011年11月18日19時10分頃 | 鹿児島県大島郡徳之島町  | F2      | 0.6km     | 100m  | 死者3名、全壊1棟                 |
| 2006年11月7日13時23分   | 北海道佐呂間町  | F3      | 1.4km     | 300m  | 死者9名、負傷者31名、全壊7棟、半壊7棟     |
| 2006年9月17日14時03分   | 宮崎県延岡市   | F2      | 7.5km     | 300m  | 死者3名、負傷者143名、全壊79棟、半壊348棟 |
| 1999年9月24日11時07分   | 愛知県豊橋市   | F3      | 18.0km    | 550m  | 負傷者415名、全壊40棟、半壊309棟      |
| 1990年12月11日19時13分  | 千葉県茂原市   | F3      | 6.5km     | 1200m | 死者1名、負傷者73名、全壊82棟、半壊161棟  |
| 1990年2月19日15時15分頃  | 鹿児島県枕崎市  | F2～F3   | 3.0～4.0km | 200m  | 死者1名、負傷者18名、全壊29棟、半壊88棟   |

\*1 Fスケール(藤田スケール):竜巻などの強さを示す指標。被害状況から竜巻の強さ・規模を推定する際に利用されます。

\*2 死傷者/家屋被害は防災機関等の資料を基に集計しました。竜巻以外の被害も含まれている場合があります。



〒100-8122 東京都千代田区大手町1-3-4  
TEL:03-3212-8341(代表)  
FAX:03-6689-2917(耳の不自由な方向へ)  
<http://www.jma.go.jp/>

# 『竜巻』が間近に迫ったら・・・

## すぐに身を守るための行動をとってください!



## 「竜巻」に遭遇した人の声

このような場合には、あなたの身に危険が迫っています!

“ゴー”という音がしたのでいつもと違うと感じた。

山すそが見えないほど真っ黒い雲の底が  
ろうと状に垂れ下がり、トタンのようなものを  
巻き上げながら進んでいくのを見た。

掃除機で吸っているようだった。トタンとか  
発泡スチロールとか色々なゴミが飛んでいた。

札幌管区気象台・災害時気象調査報告「平成」8年11月7日から9日に  
北海道（佐呂間町他）で発生した竜巻等の突風」より



沖縄・下地島空港付近で  
観測されたと云

※気象庁では、竜巻によると思われる突風災害が発生すると、現象解明のため、地元気象台が現地調査を行っています。